

# オープンキャンパス

## 犬山キャンパス

経済学部 現代経済学科、経営学部 経営学科、法学部 ビジネス法学科  
人間生活科学部 教育保育学科、管理栄養学科  
短期大学部 保育科

6/10(日)・7/15(日)・8/19(日)

6.7.8日は9:30から受付、10:00~14:30 開催予定

10/20(土)・21(日)

10日は大学祭(名経祭)と同時開催

## オープンキャンパスメニュー

### 犬山キャンパス

- ウェルカムガイド
- 学部・学科説明会
- 体験授業
- 保護者向け講演会
- 大学ランチ(無料)体験
- 相談コーナー
- キャンパスツアー
- 幼稚園を体験
- オリジナルグッズプレゼント

### 名経サテライトキャンパス

- ウェルカムガイド
- 学部説明会
- 体験授業
- ファッションショー
- 相談コーナー
- こたわりスイーツコレクション
- オリジナルグッズプレゼント
- お楽しみコーナー

名経大 2012  
**OPEN CAMPUS**  
入退場自由  
予約不要

## 名経サテライトキャンパス

短期大学部 キャリアデザイン学科

6/3(日)・7/22(日)

8/26(日)

6.7.8日は12:30から受付  
13:00~16:00 開催予定

10/28(日)

10日は大学祭(キャリア祭)と同時開催



## 平成25年度(2013)入試日程 ※選考方法については、「2013年度入学試験要項」にてご確認ください。

### ■ 大学・短期大学部

入試区分		学部・学科	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日			
AO	I期	エントリー	平成24年4月30日(月)~9月7日(金)	9月15日(土)	9月18日(火)			
		正式出願(専願)						
	II期	エントリー				平成24年9月20日(木)~9月25日(火)	9月29日(土)	10月5日(金)
		正式出願(専願)				平成24年9月10日(月)~10月5日(火)	10月13日(土)	10月16日(火)
	III期	エントリー				平成24年10月17日(水)~10月24日(水)	11月3日(土・祝)	11月9日(金)
		正式出願(専願)				平成24年11月5日(月)~11月16日(火)	11月24日(火)	11月27日(火)
AO		正式出願(専願)	平成24年11月28日(水)~12月3日(月)	12月9日(日)	12月14日(金)			

※その他、AO入試(I・II・III期)、学力入試、センター利用入試も実施します。

入試区分	経済学部		経営学部		法学部		人間生活科学部		短期大学部		出願期間(消印有効)	面接日・試験日	合格発表日
	現代経済	経営	ビジネス法	教育保育	管理栄養	保育	キャリアデザイン						
I期	A方式(基礎力テスト型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成24年10月9日(火)~10月24日(水)	11月3日(土・祝)	11月9日(金)
	B方式(小論文型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	C方式(基礎力テスト+面接型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	D方式(小論文+面接型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	E方式(自己PR型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
II期	A方式(基礎力テスト型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成24年11月19日(月)~11月30日(金)	12月9日(日)	12月14日(金)
	B方式(小論文型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	C方式(基礎力テスト+面接型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	D方式(小論文+面接型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	E方式(自己PR型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

### ■ 大学院

研究科	専攻	試験会場	課程	入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
法学	企業法学	名経サテライトキャンパス	博士後期	I期	平成25年1月4日(金)~1月15日(火)	平成25年2月9日(土)	2月13日(水)
	法学		修士	I期	平成24年8月13日(月)~8月21日(火)	平成24年9月8日(土)	9月12日(水)
会計学	会計学		博士前期	I期	平成25年1月4日(金)~1月15日(火)	平成25年2月10日(日)	2月13日(水)
	経営学		修士前期	I期	平成24年8月13日(月)~8月21日(火)	平成24年9月9日(日)	9月12日(水)
人間生活科学	幼児保育学 栄養管理	犬山キャンパス	修士	I期	平成24年8月22日(水)~8月30日(水)	平成24年9月16日(日)	9月21日(金)

※上記各研究科・専攻の入試には、推薦、一般、社会人、外国人留学生の入試区分があります。

※法学研究科(修士課程)、会計学研究科(修士前期課程)では、I期試験(2月)、II期試験(3月)も実施します。

## 学校法人市邨学園 教育研究充実寄附金のお願い

学校法人市邨学園では、少子化の進行などにより今後より私学を取り巻く環境を踏まえ、100年積み上げて参りました教育・研究活動の益々の振興充実ははかるべく、「学校法人市邨学園教育研究充実寄附金」(任意)を募集いたしております。

趣旨にご賛同いただき、ご寄附をお申し出いただける場合、またご質問・ご不明の点などありましたら下記の連絡先までご請求いただけますよう、よろしくお願いいたします。なお、本法人は特定公益増進法人の認定を受けており、一定の条件を満たした場合には、寄附金に対する免税措置を受けることができます。

連絡先 学校法人市邨学園 法人本部(寄附金担当) TEL 052-853-0047(代表)

## MEIKEI QR de アンケート

「名経大通信 Vol.40」について感想をお聞かせください。締切日/2012年5月末日



<http://www.smaster.jp/Sheet.aspx?SheetID=61181>

アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で20名様に1,000円分の図書カードをプレゼント!

# MEIKEI

名経大通信 Vol.40  
2012.5.17  
名古屋経済大学  
名古屋経済大学短期大学部

MEIKEI 名経大通信 Vol.40 | 平成24年5月17日発行 名古屋経済大学・短期大学部 〒484-8504 九州市久保6-1 TEL:0568-67-0511 FAX:0568-67-0724  
企画・編集 TEL:0568-67-0624 FAX:0568-67-0724  
● 印刷担当の氏名・写真・イラストなどの無断複製・転載・盗用を禁じます。



## 皆さんとともに魅力ある大学をつくりま

新入学生を迎えて大学が動き始めました。皆さんの新しい日々が、実り豊かな人生の一局面となることを願います。私も、4月1日に学長に就任したばかりの「新入生」です。皆さんとともに決意を胸に刻みこんで、魅力ある大学づくりを進めます。

大学は「学びの場」であり、「学び」を通じて学生が相互に、また学生と教職員が切磋琢磨する共同体です。大学における学びは、高校までの学びとはひと味もふた味も違います。大学における学びは、先生に「教えられたことを覚える」のではなく、「教えられたことにヒントを得て、自ら学ぶ」のが基本です。ですから、その学びは奥が深く、刺激的で楽しいことです。ぜひ、これまでにないダイナミックでワクワクする学びを体験してほしいと思います。

大学における「学び」は、常識や通説を「疑う」ことから始まります。「疑い」が大学における学びの出発点なのです。したがって、学びを始めるには「なぜ？」という問いを発する「問題意識」がなくてはなりません。この問題意識を磨くには、自然や社会に漫然と向き合うのではなく、自然や社会に強い関心を抱き、場合によってはこれを変革しようという姿勢を持つことが必要です。

もちろん、大学での学びの中には、語学力、コンピュータ・リテラシー、社会や文化を理解するための基本的知識など、教室で「学び取り、身につけなければならない」知識や技術の修得が含まれます。皆さんは、旺盛な知的好奇心を発揮して専門的知識やスキルの習得に励んでください。しかし同時に問題意識を磨く努力を心掛けてください。

問題意識を磨くには、教室での授業や教科書だけでは不十分です。キャンパスの外へ出かけて、課外活動・社会活動を通して直に社会にふれてください。映画や音楽や絵画など芸術作品にもふれてください。また、大学での友人をはじめさまざまな人の出会いが、皆さんの知性と感性と問題意識を磨くうえで大切な役割を果たすと思います。

今、世界は大きな変化のさなかにあります。先の予測が困難な時代に入ったといっよいと思います。皆さんは、やがて、このように厳しい社会に出て行かねばなりません。大きな変化の時代には、習い覚えた単なる知識は役に立たないかもしれません。予測困難な時代を生きるに必要なのは、想定外の事柄に出会った時に、そこに問題を見出し、適切な答につながる筋道を見つけ出す力です。皆さんには、このような人間力を養っていただきたいと思います。



学長 佐々木 雄太

Profile

ささき ゆうた  
1943年生まれ。1966年京都大学法学部卒業。1969年京都大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程中退。大分大学経済学部助手・講師、助教授を経て、1984年名古屋大学法学部助教授、1985年同教授。名古屋大学法学部長(1998～2000年)、名古屋大学副総長(2002～2004年)、愛知立大学学長(2004～2012年)を歴任後、2012年4月より現職。法学博士。

## 日本を支えるしたたかな人物に。

この名古屋経済大学は、明治40年創立者市郎芳樹先生が名古屋女子商業学校を開設したことに端を発しています。建学の精神である「一に人物、二に伎倆」という言葉には、人物教育の重要性が込められています。市郎先生の教えは、100年を経て磨るばかりか、現代の成熟した予測不可能な社会においてますます意味を増しています。皆さん一人ひとりの個性を尊重し、実学重視の本学の教育のもと、国を支えたたかに生き抜く力を身につけてください。



副学長 末岡 仁

Profile

すえおか ひとし  
1974年名古屋生まれ。2000年名古屋大学大学院人間情報科学研究科修士、市研学園短期大学(現名古屋経済大学短期大学部)赴任。主に情報処理関連科目を担当。2006年学園創立100周年を機に、法人本部業務部長を兼務。2012年3月より現職。

## 人生、今が出発点 —幼児期の好奇心を忘れないで—

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。大学では童心に戻り、みずみずしい感性と好奇心を持って、何事にも向き合ってください。そうすれば、楽しみながら有意義な知識を身につけることができるはずです。たとえば、皆さんのなかには日本語を話すことができない人はいないと思います。幼児の時の好奇心をもってすれば、外国語を習得することは難しいはずですよ。



副学長 佐分 晴夫

Profile

さぶら はるお  
名古屋大学法学部卒業。国際法・国際経済法専攻。名古屋大学教授、副総長を経て2012年4月より現職。国際法学会 日本国際経済法学会会長。

## わくわく感ドキドキ感を 大事にしよう！

若者が転んでも笑える年頃ということがありますね。学生の皆さんもまだそういう世代かもしれません。いやいや電車に乗れば旅の途中のおじさんやおばさんもハイテンションで語ったりします。誰にもそういう瞬間があるんですね。短大生活はあっという間に過ぎてしまふと卒業生が言っています。だからこそ今味わっているわくわく感ドキドキ感を持ち続けてください。



副学長 高田 豊實

Profile

たかた とよみ  
1949年愛知県豊橋市生まれ。1979年名古屋大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程満期退学、市研学園短期大学(現名古屋経済大学短期大学部)赴任。短期大学部キャリアデザイン学科では歴史、日本の政治、保育科では憲法を担当。2012年4月より現職。日本政治学会、日本国際政治学会会員。

## 「名誉教授称号」8教授に授与

本学の教授として15年以上勤務し、教育上または学術上特に功績のあった教授に対して授与される「名誉教授称号」。3月7日(水)から9日(金)に行われた教授会の議を経て、8名の教授がこの名誉ある称号を授与されることになりました。



法学研究科 教授 中山 武憲  
会計学研究科 教授 野村 重明  
会計学研究科 教授 塩原 一郎  
経営学部 教授 伊藤 俊雄  
経営学部 教授 日比野 雅俊  
経営学部 教授 三浦 東  
法学部 教授 新美 治一  
短期大学部 教授 野田 昇司

## 会計学研究科開設初の「博士号誕生」



平成23年度卒業証書・学位授与式が3月19日(月)に行われ、3名が博士号を取得しました。

法学研究科の博士号取得者である河合正二氏(写真右、酒巻俊雄研究室)は、博士論文『グループ経営の法的構造と諸問題』により法学博士の学位を取得され、昨年から金沢星稜大学経済学部教授に就任し、経営学科長として活躍されています。

会計学研究科の博士号取得者は、一橋弘二氏(写真中央)、舛中克行氏(写真左)の2名(塩原 一郎研究室)。一橋氏は『現代の諸状況における収益認識諸問題の研究—リスクを反映したモデルの模索—』の論文により、会計学博士の学位を取得。舛中氏は『公正価値会計の研究—公正価値測定の可能性の追究—』の論文により、同じく会計学博士の学位を取得され、平成19年4月の会計学研究科博士後期課程開設以来、初めての博士号の授与となり、記念すべき出来事となりました。

また河合氏と舛中氏は学長賞も授与されました。

## 平成23年度 学長賞受賞者

3月19日(月)卒業式において、学術・文化・スポーツ・社会活動などを奨励し、それらの振興を図ることを目的として、大学・短期大学部および大学院の卒業生と修了生を対象に「学長賞」を授与しています。

平成23年度の栄えある受賞者11名の皆さんは、壇上からにこやかな笑顔で記念写真に収まりました。



大学院

【学業が特に優秀であった大学院生】

法学研究科 博士後期課程 河合 正二さん  
会計学研究科 博士後期課程 舛中 克行さん

大学

【学業が特に優秀であった学生】

経営学部 現代経済学科 柘植 恭祐さん  
経営学部 経営学科 田ノ上 明希さん  
法学部 法学科 戸崎 知世さん

【文化活動に顕著な功績があった学生】

法学部 法学科 湯上 翔太さん(ボランティアなどの社会活動)

【資格取得等に顕著な功績があった学生】

経営学部 経営学科 斎藤 曜伸さん(日商簿記検定1級合格)

人間生活科学部 教育保育学科 吉田 明恵さん  
人間生活科学部 管理栄養学科 川原 昌士さん

短期大学部

【学業が特に優秀であった学生】

保育科 山田 菜央さん  
キャリアデザイン学科 中島 梨紗さん

## 厳かな雰囲気の中、 それぞれの新たな旅立ちを祝う

3月19日(月)、平成23年度名古屋経済大学・短期大学部および大学院の卒業証書・学位記授与式が執り行われました。

開式の辞や大学歌斉唱に続いて、末岡学長より修了・卒業を迎えた656名に卒業証書・学位記が授与され、厳かな中にも華やかな式典が挙行されました。勉学やスポーツに懸命に取り組む、教員や仲間とかけがえのない時間を過ごしてきた卒業生たちを祝い、会場は大きな拍手に包まれました。



### 管理栄養士国家試験に向けての勉強は、 常に自分との戦いでした

「絶対に合格する」という強い気持ちがある反面、勉強が思うように進まず「もし落ちてしまったら・・・」と不安に駆られることもありました。しかし、ともに合格を目指す仲間や、全力でサポートして下さった先生方のおかげで、自信を持って管理栄養士国家試験に臨むことができました。

そして今、私はようやく夢のスタート地点に立っています。仲間と助け合い、過ごしてきた名経大での4年間を忘れずに、これからは栄養のプロフェッショナルとして、人々の健康を助けたいと思っています。

在学生の皆さんも国家試験や就職活動など、これから大きな壁にぶつかることが何度もあると思いますが、仲間と助け合い、楽しみながら充実した大学生活を送ってください。



株式会社美高商事  
山岡 恵さん 人間生活科学部 管理栄養学科 卒業

### 硬式野球部で過ごした日々

私は名古屋経済大学に入学し、硬式野球部に入部しました。硬式野球部では2部昇格という夢は実現できませでしたが、目標に向かって共に頑張ることのできる最高の仲間に出会うことができました。監督やコーチからいろいろアドバイスをいただいたことも、自分を成長させるとても大きなきっかけとなりました。また、野球部で培ってきたものはこれからも就職先で生かせると思いますし、また生かしていかなければならないと思っています。学生生活では学問と部活動を両立させるため、つねに先を見据えて行動してきました。その結果、無事に卒業することができ、第一志望であった就職先にも就職することができました。

学生時代は、今やれること、今しかできないことを考え、楽しく過ごすことが一番だと思います。在学生の皆さんも、より充実した生活を送ってください。



豊橋信用金庫  
伊藤 喜章さん 経済学部 現代経済学科 卒業

### 楽しかった2年間を振り返って

私は現在、内定先において研修中、緊張のうちにも充実した毎日過ごしています。短大生活を振り返ると、素敵な先生や友だちに恵まれ、とても楽しく幸せな2年間でした。

1年生の時は授業とアルバイトで大変でしたが、「特別奨学生」に選ばれました。就職活動は早くから始め、先生方から貴重なアドバイスやメール指導をいただいたおかげで、5月早々に「内定」を取ることができました。2年の夏休みには親友と東京ディズニーランドに行き、童心に返ってファンタジックな空間と時間を楽しむことができました。またゼミ仲間と一緒に制作した英字新聞は、「私の青春」の確かな証になりました。さらに卒業式で「学長賞」の栄誉に浴するなど、嬉しい思い出がいっぱいです。これまで多くの方々のお世話になり、感謝しています。

皆様のご多幸と短大のさらなる発展を心からお祈りしております。ありがとうございました。

医療法人 幸世会  
中島 梨紗さん 短期大学部 キャリアデザイン学科 卒業



### 最高の大学生活が過ごせました！

「保育士になりたい」という夢を持ち、名古屋経済大学に入学しました。4年間は振り返るとあっという間でした。ここで出会った仲間とどれだけ笑い合ったことか。喧嘩もした、仲直りもした、一緒に泣いてそして笑顔になった。ここで出会った先生方にどれだけ怒られたことか。そして励まされ、助けられました。就職で悩んだ時には、仲間や先生方にアドバイス、勇気、自信をもらいました。大学生活での貴重な経験や保育士になれたことなど、この4年間で得たものは決して私一人では叶えることができないことばかりです。

これからは仲間と別々の道を歩みます。不安もありますが、夢だった保育士への希望と期待に胸をふくらませています。どこかで自分の仲間が頑張っていると思うと、私も頑張れます。在校生の皆さん、大学生活は戻ってきません。最高の仲間、信頼できる先生に出会い、最高の大学生活を過ごしてください。



春日井市職員(保育職)  
平岩 茉衣さん 人間生活科学部 教育保育学科 卒業

### 最初の一步を踏み出す勇気

入学当時の私は、目標もやる気もなく、ダメな学生ワースト1位だったと自負しています。もともと中学校の時から不登校で、高校に行かず高卒認定を受けて大学に入学したので、久しぶりの学校ということもあり、まったく馴染みず大学を辞めることばかり考えていました。そんな自分が変わったのは、先輩から「最初の一步を踏み出す勇気」を教えてもらったおかげです。最初の一步を踏み出したことで、初めは面倒だと思っていたボランティア活動や課外活動も楽しく感じられ、自分から関わるようになっていきました。すると不思議なもので、次から次へとチャンスが訪れ、結果として大学外にも多くの友人・仲間を得ることができ、たくさん思い出を作ることができました。また、不動産鑑定士の資格取得という目標も見つかり、熱意を持って勉強に励んでいます。大学には多くのチャンスが転がっています。たとえ面倒だと思っても、臆さずまずは一步を踏み出してみてください。

法学部 研究生  
湯上 翔太さん 法学部 法学科 卒業



### 同じ夢を持つ仲間たちと過ごせた2年間

保育科での2年間で一番に残っているのはゼミ活動です。私は一度他大学を卒業し、社会に出て働いていたこともあり、周囲の仲間とは年齢が離れていました。入学当初は自分が周囲に溶け込めるかどうか不安がありました。ゼミ活動をきっかけに仲間も増えていき、とても楽しく充実した学生生活になりました。今では、同級生全員が自分にとって素晴らしい仲間です。保育士や幼稚園教諭になりたいという同じ夢を持った仲間だからこそ、お互いに刺激し合い、切磋琢磨し合いながら2年間を過ごすことができたと思います。また先生方も、困った時や悩んだ時には温かく相談ののってくださり、アドバイスをくださいました。

今振り返ると2年間はあっという間に過ぎてしまいましたが、自分の人生にとってとても貴重な2年間でした。これからは、この2年間の学びを生かして保育士として頑張っていきたいと思っています。

春日井市職員(保育職)  
稲垣 雄也さん 短期大学部 保育科 卒業



### 充実して過ごした大学生活

私は「学ぶ内容を自分で決める」という自由に憧れて、名経大に進学しました。経営学部では会計特別研究室に入り、企業会計を集中的に勉強。経営学部は女性が少ない学部ですが、そのぶん女性の友人と深く関わりを持って、充実した大学生活が過ごせたと思います。

就職活動の時期は、思うように物事が進まないことが多々ありました。その度に先生方やキャリアセンターの方々がお手元になってアドバイスをしてくださり、非常に助けられました。その後、自分でも努力した甲斐があって、この就職難の中、無事に就職先を決めることができました。振り返ってみると、大学生活の4年間はあっという間に過ぎていったように思います。

在校生の皆さんも、学生という時期を大切に、全力で大学生活を楽しんでください！

株式会社ハウステック  
沙 雪松さん 経営学部 経営学科 卒業



## 卒業記念パーティー

卒業式を終え、大学および短期大学部の保育科とキャリアデザイン学科が、それぞれ3つの会場に分かれて「卒業記念パーティー」を開催しました。ビンゴゲームで会場は大盛り上がり。そのほか恩師への「花束贈呈」や、笑いと涙でふりかえる「思い出ビデオ」を上映。別れを惜しみながら会場のあちこちで記念撮影会もはじまり、最後は笑顔でそれぞれの門出を祝いました。

卒業生・修了生の皆さん、ご卒業おめでとうとございます。これからの活躍を心よりお祈り申し上げます。



## 入学式&新入生歓迎行事

### 保護者の方々に見守られ 平成24年度 入学式を挙げる

4月1日(日)、名古屋経済大学・短期大学部および大学院の平成24年度入学式を挙りました。前日の雨もすっかりあがり、新入学生たちは晴れやかな笑顔で思い思いに記念撮影に取っていました。

開会の辞、大学歌斉唱の後、佐々木新学長は告辞で「新入生の皆さんにはこれからの学生生活において、グローバル化が進む社会や変化が進む社会、そして先の読めない時代にもなお、しっかりと生きていける力を養っていただきたい」「今の自分に満足してしまわずに、思いっきり背伸びをして課題を見つけ、それに果敢に挑戦していただきたい。私たち大学も皆さんの背伸びに応え、その限りの成長を支援していきたいと思っております」と、祝福と応援の言葉を述べられました。

入学式が日曜日と重なり、例年にも増して保護者の方も多数参加していただき新入生の門出を共に祝いました。



### 経済学部 フレッシュアーズウォーク

#### 新入生へのメッセージ

4月5日(金)に開催された経済学部のフレッシュアーズウォークは、「大縣神社のロマン」の講演後、大縣神社までウォーキングをしました。今年は桜の開花が遅く、満開とはいきませんが、みんなで桜並木の川沿いを歩いたことはいい思い出になったことでしょ。

さて、新入生の皆さんも入学して1カ月が経ちました。大学生活には慣れてきましたか？ 友達はできましたか？ もし、大学生活で困ったことがあればゼミの先生や、サークルの先輩などに相談してみてください。大学生活は、長いようであっという間に過ぎてしまいます。今のうちから勉強や遊び、学校行事に積極的に参加してください。

また、今回フレッシュアーズウォークに参加して、「来年は実行委員をやってみよう」と思った方はぜひ来年度チャレンジしてみてください。自分たちの企画で新入生を歓迎した後の達成感はずばらしいです。

新入生の皆さん4年間の大学生活を楽しんでください。

フレッシュアーズウォーク実行委員会委員長

経済学部 現代経済学科 2年 伊藤 太一さん



昼食後のレクリエーション

大縣神社の桜をバックに記念撮影



司会・進行をする伊藤さん

桜並木を散策

### 法学部 フレッシュアーズセミナー

#### 新入生のためのフレッシュアーズセミナーを開催

フレッシュアーズセミナーは学生運営委員会が中心となり、在学生とOB・OGが「自分たちの体験談やアドバイスを提供する場」を設け、新入生によりよい学生生活を送ってもらおうと実施しています。今年は、4月4日(水)と7日(土)に実施し、4日は午前中に学生スタッフがゼミ別オリエンテーションに参加。午後からは界法会による模擬裁判と学生スタッフによるキャンパスツアーを行いました。7日は新入生にやる気や目標を持ってもらおうと、卒業生を招いて仕事や就職活動、学生生活、勉強法などについて講演をしていただきました。講演後は職業別ブースで、より詳しくその職業について知ることができるコーナーも設けました。

法学部学生運営委員会は今後でも大学生活の質の向上を目指し、フレッシュアーズセミナーはもちろぬ、各種イベントも企画していく予定です。新入生の皆さん、ぜひ参加してください。よろしくお願ひします。

フレッシュアーズセミナー実行委員

法学部 法学科 3年 大石 龍さん



卒業生による講演会



### 人間生活科学部 教育保育学科 フレッシュマンセミナー

#### 協調性の大切さを学んだフレッシュマンセミナー

4月2日(月)・3日(火)に開催されたフレッシュマンセミナーに参加しました。1日目は、犬山にある「日本モンキーセンター」を見学し、グループ内での親交を深めることができました。その後に行われた教務委員会オリエンテーションでは教育についての説明を受け、教育保育学科の理念や教育目標など、私たちに必要な知識について学ぶことができました。私は先生の話聞いて、教師とは子どもの成長を内面から理解し、子どもたちと信頼関係を築きながら指導していくとても責任のある仕事だと思いました。

2日目は犬山市内ウォークラリーに参加する予定でしたが、あいにくの雨で予定が変更になり、とても残念でした。今回のフレッシュマンセミナーは、グループ内での協調性の大切さや教育についての理解を深めることができ、とても勉強になりました。

人間生活科学部 教育保育学科 1年 杉田 卓磨さん



児童文化研究会「わらべ」によるパネルシアター

夕食を囲んで記念撮影

### 短期大学部 保育科 フレッシュマンセミナー

#### 劇や手遊び、ゲームで楽しいひととき

4月3日(火)に行われたフレッシュマンセミナーに、保育科2年生の17名が参加しました。市毛ゼミでは、「三匹のこぶた」の劇を造形の際に学んだ、ダンボールを利用して大道具を作製し、発表しました。植田ゼミは、実習で使える簡単な手遊び「三匹のこぶた」や「アンパンマン」などを紹介。私たち寺田ゼミは、「なんでもバスケット」と「猛獣狩りに行こう」を行いました。このゲームは名前も知らない新入生同士がコミュニケーションを取れるとてもいいゲームです。「大学生にもなっ？」と思われるかもしれませんが、せっかく保育科に入学したので楽しんでもらえればと思いついて企画しました。とても楽しそうな雰囲気だったので、私たちも嬉しかったです。

2年しかない大学生活ですので、いろいろなことにチャレンジし、充実した時間を過ごしてください！ 授業や実習が大変でも「子どもが好き」という気持ちを忘れないで頑張ってください！

短期大学部 保育科 2年 瀬原 美樹さん



上級生と交流(相談タイム)



上級生と一緒に手遊びをする1年生

### 短期大学部 キャリアデザイン学科 フレッシュマンセミナー

#### オリエンテーションで優勝

名駅サテライトキャンパスで健康診断を受け、そのまま研修場所の岐阜・長良川河畔にある「ホテルパーク」に向かったのですが、この日は悪天候のため名鉄・JRとも一時ストップ。戸惑いながらも全員無事にホテルに到着することができました。多少、スケジュールのスズはあったものの、すぐに夕食がスタート。元気が出たところで、オリエンテーションが行われました。難しい問題もありましたが、皆で協力し合いながら見事にゴールイン。私たちのチームが優勝するという嬉しいサプライズもありました。

翌日は、岐阜の街並みを散策。古い家々や美しい自然を見て、気持ちが和みました。

短期大学部 キャリアデザイン学科 1年 川合 建吾さん



オリエンテーションで優勝した渡辺ゼミ生

上級生によるオリエンテーション

## 第2回 犬山 豆腐料理メニューコンテスト「スイーツ部門3位まで独占」

2月24日(金)、犬山商工会議所特産品開発実行委員会が主催する、第2回「犬山豆腐料理メニューコンテスト」の第2次審査が本学で開催されました。

今年は「料理」と「スイーツ」の2部門に分かれ、第1次審査に合格した10名が自慢のレシピを披露しました。審査の結果、スイーツの部において人間生活科学部 管理栄養学科の学生が1位から3位までを独占!

「豆腐とヨーグルトのムース」で1位となった今井裕理さんは、「豆腐らしさを出したいと考えて作りました」と初参加で優勝できてとても嬉しそう。はにかんだ笑顔がステキ。2位は「おとうぼーろ」の富川由紀さん。3位は「豆腐でモチモチ焼きドーナツ」の榊原三記さん。ふたりとも何度も試作したというだけあって味はもちろん、見栄えのよさも上位入賞の決め手になりました。

入賞作品がお店に並ぶ日が今から楽しみです。



優勝作品「豆腐とヨーグルトのムース」  
人間生活科学部 管理栄養学科 4年 今井 裕理 さん



右から2位の富川由紀さん、1位の今井裕理さん、ひとりおいて3位の榊原三記さん

## 永田昌彦さん(教務部職員) 岐阜県芸術文化顕彰<sup>※</sup>を受賞

平成23年度岐阜県芸術文化顕彰を本学職員である永田昌彦さんが受賞されました。ふるさと「岐阜」を心から愛し、さまざまな芸術文化活動に参加。長年にわたる音楽活動が岐阜県の芸術文化の振興を図ったことが認められた受賞となりました。

特に昨年は、岐阜JC60周年事業として県民参加型の合唱演奏会「3000人の第九」が企画され、その実現へ向け合唱監督として小学生から93歳のおばあちゃまで幅広いメンバーをまとめあげ見事に大役を果たされました。当日会場は、合唱団・観客・スタッフ約5000人が一つとなり、大きな感動の渦につつまれました。これからも、人と人のつながり、「絆」を大切にしていきたいと話された永田さんでした。



Profile  
「3000人の第九」(JCホームページより)

ながた まさひこ 岐阜県立立加納高等学校音楽科・武蔵野音楽大学声楽科卒業。岐阜第九合唱団指揮者、岐阜第九演奏会(バトン独唱者、岐阜市制90周年記念「岐阜市民の歌」の発表・レコーディングを担当。岐阜県民ふれあい会館音楽文化振興室長、サラマンカホール・チーフプロデューサーなどを歴任し、2002年岐阜県立立加納高等学校校長を定年退職後、本学職員として勤務する。岐阜県芸術文化協議会理事を務める。

※岐阜県では、芸術文化の各分野において優れた業績をあげられる、個人または団体を顕彰しています。

## 第6回 顕彰制度 (Meikei Award) 表彰式

3月13日(火)本学講堂においてMeikei Award表彰式が執り行われました。学園創立100周年を記念して創設された顕彰制度も今年で6回を数え、野田昇司副学長のお祝いの挨拶にはじまり、団体の部7組、個人の部10人の受賞者は緊張した面持ちで壇上上がり、富川昇学術研究センター長から表彰状を受け取りました。中には固い握手を交わす「熱い」場面も見られました。

それぞれの輝かしい活躍内容の発表に会場からは惜しみない拍手がおくられ、更なる活躍と努力に期待して表彰式は滞りなく終了。全員が笑顔で記念写真に取まりました。

「いちむらこまつり」の実行委員長 松原大知さん



左から水谷友紀さん、杉田詩織さん、鈴木一央さんと李先生

団体の部	個人の部
<b>【最優秀賞】</b> <b>名古屋経済大学バトントワリング部</b> 創部以来学内行事はもとより犬山師芸祭、わいわい犬山フェスティバルなど、地域の各種行事における活躍 <b>いちむらこまつり実行委員会</b> (短期大学部 保育科) 附属馬場幼稚園での「いちむらこまつり」の運営と活動 <b>【奨励賞】</b> <b>名古屋経済大学R.I.A (Research Intelligence Agent)</b> サイバー名経大を運用しての授業の運営、地域交流サイトの運営、ふれあい支店の運営、情報発信、やどかり塾をはじめとする地域イベントへのスタッフ派遣など <b>名古屋経済大学学生カフェ有限責任事業組合</b> 「カフェメンレ」の運営、オープンキャンパスでの活躍 <b>わいわい犬山フェスティバル実行委員会(短期大学部 保育科)</b> 犬山産業振興祭での「おもちゃづくりワークショップ」における地域交流 <b>学生自治会執行委員会</b> (短期大学部 キャリアデザイン学科) 新入生歓迎会・キャリア祭・卒業パーティの実施とオープンキャンパスでのサポート <b>【努力賞】</b> <b>経済学部特別研究室</b> <b>地域社会研究チーム</b> 食育、高齢者問題、農工商連携等に関する実地調査、TPP問題への取り組みなどの研究活動	<b>【最優秀賞】</b> 経営学部 経営学科 4年 <b>斎藤 伸仲</b> さん 日本商工会議所簿記検定1級に合格 <b>【優秀賞】</b> 人間生活科学部 管理栄養学科 4年 <b>川原 昌士</b> さん 全国栄養士養成施設協会認定栄養士実力試験1位 人間生活科学部 管理栄養学科 3年 <b>杉田 詩織</b> さん 家庭料理技能検定2級に合格と「香川栄養園 優良賞」受賞、地域情報紙でレシピを紹介など 人間生活科学部 管理栄養学科 3年 <b>水谷 友紀</b> さん 犬山豆腐料理メニューコンテスト学生の部「優勝」、受賞作を地元名物として商品化 <b>【奨励賞】</b> 経営学部 経営学科 4年 <b>鈴木 祥平</b> さん 琉球古典芸能コンクールで舞踊最高部門に合格、沖縄の東日本大震災被災地支援公演に出演 人間生活科学部 管理栄養学科 3年 <b>早川 真代</b> さん ジュニア野菜ソムリエに認定、小牧市食育推進チームの一員として活躍 経済学部 現代経済学科 2年 <b>大澤 清</b> さん 保育英語検定2級に合格 法学部 法学科 2年 <b>小川 兼志郎</b> さん 知的財産管理技能検定、ファイナンシャル・プランニング技能検定ともに3級に合格、犬山市役所楽田ふれあいセンターでスタッフとして活躍 人間生活科学部 管理栄養学科 2年 <b>鈴木 一央</b> さん 家庭料理技能検定3級に合格と「香川栄養園 優良賞」受賞 法学部 法学科 2年 <b>柘植 輝</b> さん ファイナンシャル・プランニング技能検定2級、ビジネス実務法務検定2級、法務検定3級に合格 ※学年表記は受賞当時のものです。



## 平成23年度 全国保育士養成協議会会長賞表彰

社団法人全国保育士養成協議会は、保育士を養成する学校を会員とする団体です。毎年、全国の保育士養成校で資格を取得した学生の中から、特に学業優秀で、かつ保育所保育士として就職が決定した学生が選ばれ、全国保育士養成協議会の「会長賞」が授与されます。

平成23年度は、人間生活科学部 教育保育学科の山根まど香さん、短期大学部 保育科の水谷友美さんが表彰されました。

山根さんは三重県松阪市の公立保育園で、水谷さんは名古屋市のぜんしん保育園で、4月から新人保育士としてのスタートを切りました。



三重県松阪市役所(保育職)  
人間生活科学部 教育保育学科 卒業 山根 まど香さん



ぜんしん(保育園)(名古屋市港区)  
短期大学部 保育科 卒業 水谷 友美さん

## 就業力育成フォーラム

### 短大・大学における就業力の育成

3月10日(土)、名駅サテライトキャンパスにおいてキャリアデザイン学科主催「就業力育成フォーラム」を開催しました。

第1部ではこの2年間の取り組みの経緯と概要を報告するとともに、基調講演として松下剛氏(株式会社MTG代表取締役)に「今企業に必要な人材と短大・大学教育に期待すること」と題し、夢や目標を持つこと、そしてそれを強く思い続けることの大切さについてお話いただきました。

第2部のパネルディスカッションでは、「社会的・職業的自立のために必要なこと」と題して、各分野で活躍されている3名のパネリストの方々に発言していただきました。「学生時代にいる人を見て、素晴らしいと思った人の何が素晴らしいのかを考えて欲しい」、「一人でもいいから人から必要とされる人間にならないといけない」、「学生時代にもっと動いてほしい」としては何も得られない」といった貴重なメッセージをいただきました。フォーラム出席者からは「民間企業の人の考えを聞く機会をもっと多く持つべきだと再認識した」など、企業と大学が学生の就業力の育成に連携して取り組むことを積極的に評価する感想が多数寄せられました。



松下剛氏による基調講演



パネルディスカッション:右より愛知北エフエム放送株式会社放送局長 大藪豊敏氏、ニチ八株式会社サポートセンター所長 冬宮裕子氏、大日本印刷株式会社研修部シニアエキスパート 若波純氏、司会役の代田義勝教授



「コース別インターンシップによる就業力育成」報告書

短期大学部 キャリアデザイン学科  
代田 義勝 教授

## 沖縄後援会

### 沖縄県支部設立10周年・同窓会設立5周年記念「合同謝恩会」を開催

去る2月4日(土)に沖縄県那覇市内のホテルにて、後援会沖縄県支部設立10周年・同窓会設立5周年記念「合同謝恩会」が開催されました。

沖縄県出身の在学生の保護者、卒業生とその保護者、そして新入学生予定者とその保護者の方々が参加しました。本学からは末岡理事長、若原副学長をはじめ4名が出席し、総勢約60名が参加。会は、崎濱後援会沖縄県支部会長の挨拶で始まり、沖縄県ならではのエイサーなどの余興で盛り上がりました。謝恩会は後援会・同窓会のますますの発展を祈念し、盛況のうちに閉会いたしました。



OBによるエイサーのステージ



崎濱後援会沖縄県支部会長の挨拶



末岡理事長の挨拶



和やかに会食をするOBの方々

## キャリアデザイン学科がヨーロッパを探訪



ロンドン街にて

2月1日(水)から8日(水)まで、名古屋経済大学短期大学部キャリアデザイン学科では海外研修を実施し、同学科生7名が参加しました。今回は恒例のフランス・パリに加えて、初めてイギリス・ロンドン訪問が実現しました。

ロンドンではバッキンガム宮殿やビッグベンなど、いつもはテレビや映画の世界でしか見られない場所を実際に見学でき、参加者はイギリス文化を満喫しました。

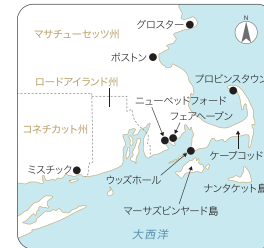
パリではまさかの雪世界。おかげでモンサンミッシェルへは、片道5時間もかかりました。でも、それみんな良い思い出です。帰途には、「参加できるならぜひ来年も行きたい」との声が上がっていました。

短期大学部 キャリアデザイン学科 日比野 光敏 教授

## Relay Essay 017 リレーエッセイ

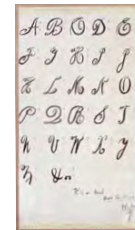
### It's a Small World!

皆さん、ジョン万次郎を知っていますか？彼は幕末、日米和親条約の締結に尽力した人です。彼は少年の頃、漁に出た際、嵐に遭い、漂流していたところをアメリカの捕鯨船に助けられ、後に私の生まれ故郷のマサチューセッツ州ニューベッドフォード市の隣にあるフェアヘーブン村で養われました(私が小さい頃、毎年夏を過ごしていた別荘がこの村にあります)。彼は日本に帰国後、この村で学んだ英語や帆船技術を日本に紹介しました。彼は日本人初のアメリカ留学生です。



ジョン万次郎のことは、日本に来る前まで知りませんでした。その上、まさか彼の子孫と出会う機会があるとは、まったく想像できませんでした。25年前、私の夫が新聞の取材の仕事で、ジョン万次郎のお孫さんである中浜博さんにお会いしました。これがきっかけとなり、中浜さんのご自宅(名古屋)に招待され、万次郎が作成した日本初の英語辞書や英会話書など彼の遺品を見せて頂きました。私はこの出会いを通して、日本とアメリカの「近さ」を改めて実感し、日本の歴史に興味を持つよう

短期大学部 保育科 前田 アンドレア 准教授



中浜万次郎筆アルファベット

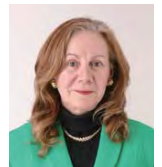
になりました。もう一つ驚いたことに、後日ニューベッドフォード市の図書館にある万次郎の遺品を見に行った際、今の天皇家陛下・皇后陛下がご訪問された際のサインを発見しました。また、万次郎が通った学校や教会、住んでいた家も私の実家近くにあることがわかり、それらを訪ねました。私は25歳までニューベッドフォード市に住んでいたにもかかわらず、こうした歴史的な場所にまったく気づかず過ごしていたことに本当に驚きました。中浜さんの娘の一人が万次郎の

伝記を英語で書いた際、私が英語のチェックをしたこともあり、今でもいろいろな形で万次郎と関わっています。日本に来る前(約35年前)、日本は遠い外国だと思っていましたが、意外に「世界は狭い(It's a Small World!)」と思いました。

資料提供:高知県立歴史民俗資料館

Profile

まえだ あんどレア  
1951年 アメリカ合衆国マサチューセッツ州ニューベッドフォード市生まれ。短期大学部 保育科にて英語教育を担当。研究テーマは、「第二言語獲得」。全国語学教育学会(The Japan Association for Language Teaching: JALT)所属



●リレーエッセイ  
今回は、短期大学部 保育科 家接哲次准教授です

## 犬山市学生議会

犬山市の街づくりや市が抱える問題について議場で討議し、議会を模擬体験することで市議会の役割を知り、社会に対する関心を深めようと、犬山市では2010年度より市内の高校生を対象に「犬山市学生議会」を実施。2011年度は、名古屋経済大学の学生を対象に「犬山市学生議会」が開催されることになり、小雪のふる2月9日(木)、20名の学生が「犬山市学生議会」で市制について質問を展開しました。議事場の緊迫した空気に緊張し、大きく深呼吸をして気持ちを落ち着かせる学生の姿も見受けられました。



最初に登場したのは人間生活科学部 管理栄養学科の富川由紀さん。小中学校から保護者を対象とした食育についての重要性を提案するなど、学生が提示した10の質問に市職員が答え、熱のこもった答弁が広く受けられました。学生それぞれの観点から調査し質疑内容をまとめ、入念なりハーサルをしてのぞんだ犬山市学生議会は、犬山市長からもお褒めの言葉をいただくほど、堂々とした議員ぶりでした。この経験が学業にも生かされ、犬山市との交流が今以上に深まることに期待も膨らみます。議会の様子は中日新聞にも掲載され、中部ケーブルネットワークのカメラマンも取材に訪れるなど注目を集めていました。

### student's voice

私は、質問者として「観光について」質問をしました。学生議会当日までいろいろ準備をし、原稿を何度も読み返したりしました。いざ質問の順番が回ってくると、とても緊張しました。しかし、自分の質問項目をしっかりと市役所の方々に伝えることができてよかったと思います。議場には市役所の方々、学生議員をはじめたくさんの人が傍聴され、こんなに大勢の方々の前で話す機会は今後もあまりないことだと思うので、今回の学生議会はとてもいい機会となりました。

短期大学部 保育科 2年 古橋 美奈 さん



## 「学生之新聞」に特集ページ

学生スタッフとして今まで5つの取材に参加しました。「菓膳スイーツ」から「伝統工芸」まで、どれも個人的に日常ではふれることのない内容で、取材を通じて見識を広めることができ、とても有意義でした。また、私は「高卒認定試験」で大学に入ることができ、「大学へ入学して本当に良かった」という思いがあったので、「高卒認定試験」をテーマに自分取材し、記事にしました。そんな活動の傍らアルバイトでも学生スタッフと富士登山やキャンプingカーで旅行へ行くなど楽しい経験しながら、とても充実した学生生活を送りました。大学の中だけでは感じることのできない世界や経験を積むことができ、学生スタッフをやって良かったと思います。

これからはOBとして後輩にアドバイスを行い、自分自身としては目指している「不動産鑑定士」の資格取得のために勉強を続けていきます。

法学部 研究生 湯上 翔太 さん



中日新聞 平成24年3月20日付・朝刊掲載記事(中日新聞社の許諾を得て転載しています)

## 犬山お城まつりにブース出店

4月7日(土)・8日(日)に開催された、犬山お城まつりに名古屋経済大学としてブースを出店しました。ブース企画はミニゲームとなっていて、本学を含め犬山市の観光名所のマップを作製し「輪投げ」と「OXクイズ」を企画しました。希望者には募金をいただき、幼児から高齢の方までたくさんの方々に参加していただきました。集まった募金は合計46,063円となり、4月13日(金)に犬山市の児童養護施設「溢愛館」へ全額寄付をさせていただきました。出店の話をいただいていた約2ヶ月間、企画内容の話合いや手作りの景品作りなどを行ってきましたが、用意していた1000個の手作り景品も2日間ですべてお渡しすることができ、参加者の方々に楽しんでいただけたと思います。「犬山市の一員として地域貢献をしたい」という思いで出店しましたが、私自身も参加された方々の笑顔や、ブースを出店されている地域の方々の元気にふれ、楽しく過ごさせていただきました。企画も無事に成功し、少なからず地域貢献ができたことに、とても満足しています。

人間生活科学部 教育保育学科 4年 上田 裕久 さん



募金を手に「溢愛館」を訪問



OXクイズに挑戦する参加者とふれあう学生

## 音楽とダンスの祭典“GET INVOLVED 2012”を協賛

音楽とダンスの祭典“GET INVOLVED 2012”(ゲット インボルブド=関わりあう・巻き込まれる意)が3月中旬、長野市若里市民文化ホールで開催されました。“GET INVOLVED”が開かれたのは今年で2回目、3日間に約100のグループや個人が、さまざまなステージパフォーマンスを繰り広げました。このイベントは信濃毎日新聞社を中心に、長野市や長野市教育委員会をはじめ長野の放送局各社が後援し、本学が特別協賛したイベントです。オープニングセレモニーでは、本学を代表して人間生活科学部4年生の三林優生さんが登場。司会進行を務めるクラブ竹鶴とのトークで、本学の魅力や楽しいキャンパスライフ、将来の夢などについて語ってくれました。この模様はYouTubeに動画アーカイブ化して保存されており、併せて、本学のCMもアップロードされていますので、ぜひ一度ご覧ください。



ステージで放映された「本学のCM」



オープニングセレモニーのステージに立つ三林さん(中央)

また、信濃毎日新聞の3ページにも及びイベント開催告知の記事下にも、本学のカラー広告を掲載。彼女をはじめ、荒川さん・小林さん・知久さんの長野県出身の4名をはじめ、プラスバンド部の皆さんにもモデルとして撮影に協力していただき新聞に掲載されました。

「ガンバルあなたを応援します」を合い言葉に、来春は松本市で開催する予定です。ぜひ、ご参加ください。



信濃毎日新聞 平成24年3月15日付・朝刊 掲載記事

## 高大連携推進事業

### キャンパス見学や講義体験などプログラムが充実

3月7日(水)名古屋経済大学高蔵高等学校 商業科の1・2年生を対象に、朝からまる1日、名経大を体感する「商業科DAY」が実施されました。

商業科生に直接関連のある講義科目を選定した体験講義は、経営学部の教員が担当。「ヤマト運輸」をテーマに会計・税務・マーケティング・流通・ビジネス情報・企業・経営の各切り口から講義が展開されました。

その他、キャリアセンターからは名経大生の就職状況や就職活動の心得などの話や、高蔵OGでもある法学部 森下さんの学生生活の体験談など盛りだくさん。昼食をはさんで学生と職員がガイドとなり図書館や情報センター、総合グラウンドをまわりました。



図書館の説明に聞き入る高蔵生

## 学 | 生 | 企 | 画 気になるあの人

※「気になるあの人」は、活躍している本学生や卒業生を学生記者が取材し、紹介する企画。第1回目は、カフェメンゲ スタッフの杉山由佳さんをインタビューしました。

### 学部と学部をつなぐ架け橋になりたい

今年度からカフェメンゲの運営をサポートしている杉山さん。彼女がカフェに戻って来てから、カフェメンゲ界隈が華やかになった!? カフェの立ち上げからのメンバーで、社会経験を経てメンゲにカムバック!

#### 学生時代、なぜカフェメンゲに携わろうと思ったのですか?

友だちがオープニングスタッフ募集チラシを見せに来てくれたことがきっかけです。将来、カフェをやりたいという想いがあり、お菓子作りが好きなこともあって興味をひかれました。当時、新規スタッフ募集説明会が開かれ、カフェの創設者である岡田さん手作りお菓子を出す構想があると聞き、自分が作ったお菓子を「商品」として扱う場合、どのような責任が伴ってくるのか経験しておきたいという思いもありました。

#### なぜ、またカフェに携わろうと思ったのですか?

学生からの依頼がきっかけです。昨年度の営業は、週に1、2回で、立ち上げから運営に携わっていたので、「カフェの現状を変えたい!」「将来カフェを開くための勉強になる」との思いから、学生の依頼を受けました。

#### 杉山さんのカフェでの役割は?

店舗運営・買い出し・経理・カフェを通じたコミュニケーションの活性化など、すべてをサポートしています。手作りお菓子や日替わりランチの準備・レジ接客・ドリンク作りなどを行います。学生は講義の関係で店舗運営に時間が取れず、私が店舗運営の中心になっているわけです。

#### 今後のカフェの構想を教えてください

いろんな人に利用していただけるような環境づくりを目指します。照明を増やしたり、アロマキャンドルをテーブルに置いてみたり…。それから店舗から見える風景を美しくしたいなあと考えています。また、学生がコーヒーを飲みながら勉強できる空間づくりや教職員の憩いの場、教員と学生のディスカッションの場になればいいですね。

#### おすすめメニューは?

お菓子とドリンクのセットがイチ押し! セットは単品価格から30円引きになります。お菓子は日替わりで、上白糖ではなく、きび砂糖を使ってなるべく体にいいものを使うようにしています。おすすめドリンクはカフェラテ! ラテアートでハートの絵を描いています。

#### 最後にメッセージをひとこと

いつもカフェメンゲをご利用の皆様、ありがとうございます。まだ来店したことがない人は、ぜひ一度ご来店ください。いつも笑顔でお待ちしております。いずれは、珈琲豆の飲み比べなどのイベントもやっていく予定です。

カフェメンゲ スタッフ  
人間生活学部 管理栄養学科 2010年度卒業 杉山 由佳 さん



### ～市郵校～

## 寺本明日香さん、オリンピック出場! ロンドンでの活躍に期待

ロンドンオリンピックの日本代表選考会を兼ねた「第51回NHK杯」に体操部の寺本明日香さんが出場。女子個人総合3位で初のオリンピック出場を果たしました。昨年10月の世界選手権で「小さな救世主」として注目を集め、一躍時の人に。ケガと重症に耐えてのオリンピック出場に、笑顔で観客の声援に答えていました。

本校生徒でオリンピック代表の切符を手にしたのは、2008年北京オリンピックに出場した黒田真由さん以来的快挙。ロンドンでの活躍に期待したいと思います。



中日新聞 平成24年5月6日付・朝刊掲載記事 (中日新聞社の許諾を得て転載しています)

## 全国高等学校選抜大会に5クラブが出場! 体操部の杉村美奈さん、個人総合4位!

3月に行われた全国高校選抜大会には、体操部女子、テニス部男子、バドミントン部男子、女子ハンドボール部、剣道部女子が出場し、昨夏の全国高校総合体育大会(インターハイ)に続き大健闘しました。

結果は下記のとおりです。

### 第21回 全国高等学校剣道選抜大会



3月24・25日 神奈川県横浜市	第28回全国高等学校選抜体操競技大会 女子個人 杉村 美奈 個人総合4位、跳馬2位、平均台3位、床3位 神奈川県横浜市
3月21～25日 福岡県福岡市	第34回全国高等学校選抜テニス大会 男子団体 ベスト8 山田 晃大 10位
3月24～27日 広島県広島市	第40回全国高等学校選抜バドミントン大会 男子団体 予選リーグ通過、決勝トーナメントに進みベスト16
3月24～30日 岩手県花巻市	第35回全国高等学校ハンドボール選抜大会 女子 ベスト16
3月27・28日 愛知県春日井市	第21回全国高等学校剣道選抜大会 女子団体 予選リーグ1勝1敗、惜しくも決勝トーナメント進出ならず。

### ～高蔵校～

## 高蔵柔道の“共育”～『興風館』誕生～

平成20年6月「柔道同好会」発足以来、現在は「柔道部」に昇格し、日々生徒と共に汗をかいています。本校卒業生である山下航平さん(経済学部2年)も高校時代は激しい稽古に耐え有段者となり、名経大生として将来への目的意識をもち後輩の模範として大いに活躍をしてくれています。そして、彼の高蔵柔道を敬愛する志を後輩諸君も継承し、先輩に続けと稽古に精進しています。

また、昨年8月には本校図書館隣新柔道場が完成し、熱田神宮御神札を御祭し「興風館」と命名され、開館記念として「市郵学園柔道場開式」を盛大に挙りました。そして、柔道場の環境及び安全面には特に重視し、今夏開催のロンドン五輪柔道競技の量(カラー畳)と同じ国際規定の柔道畳を使用し、壁には防衛マットを全面に設置して生徒の「安全・安心を第一」に考慮した柔道場が完成しました。

昨今の経済状況のなか、現代社会を「一所懸命に生きる子どもたち」には、将来への大きな「夢」をもち、その「夢」の実現のため立ち止まることなく前進し、高蔵で柔道を修行する「誇り」を胸に「感動」と真の「友情」を味わい、己に負けない「勇気」を与え続けたい。そして学校生活の中で、各々が挑戦への限界をつくらず、諦めない「出来ない理由を考える前に、出来る理由を考える」という強い精神力をもつ人間になってほしい。最後に、「興風館」は、教師と生徒が共に「額から汗」「脳から汗」を流し、人として「慈恵忍」を育む、いわば「共育」の場と考えています。

柔道部顧問 樋澤 晃 教諭

